

仕 様 書

- 1 品名 防火フード
- 2 数量 85枚
- 3 納入場所 消防局総務課
- 4 納入期限 令和9年2月26日
- 5 形式 放射熱及び火炎暴露から顔面等を保護する構成とする。
- 6 生地 別表の通りとする。
- 7 仕様等
 - ① 各部の縫製糸はアラミドスパン糸とし、容易に糸切等がないこととする。
 - ② 各部縫製は優良で、縫い飛び、縫い外れ、縫い曲がりがないこととする。
 - ③ 顔面を保護する主部分は2層構造とする。
 - ④ 各部位の縫い合わせはフラットシーマーにて縫製すること。
 - ⑤ 開口部にはオペロンゴムを使用することとし、スムーズに頭出しでき、且つ呼吸器面体とフィットする構造とすること。
 - ⑥ 開口部の上下中心部に幅 20mm 程度、長さ 30mm 程度、厚み 2mm 程度の赤色難燃性テープ等を逢着し、もしくは手探りでセンターを確認できる構造とする。
 - ⑦ 肩部には割りを設け防火服との干渉を軽減する構造とする。
 - ⑧ 熱中症等身体への負担を軽減する為に製品重量は 90g～120g とする。

※ 参考機種 赤城工業株式会社 カムイプロファイター®キャスバン® (AK-F219)

8 その他

同等品をもって応札する場合は、耐熱性の観点から合成繊維（炭素系）、PBI 繊維、PBO 繊維のいずれかが 40%以上使用されたもので、「平成 29 年 3 月通知消防隊員用個人防火装備に係るガイドライン（改定版）」、及び ISO11999-9 タイプ 2(開口部寸法保持試験は除外する*)に準拠且つ当局の定める性能規格を満たしていることを条件とする。また、条件を満たしていることを証明するために別表 1 の項目についての試験成績書（写し可）と製品見本を消防局担当者に提出し承認を得ることとする。

証明書類については一般財団法人カケンテストセンターで発行された各項目同一試験ロットの試験成績書とする。

担当者： 消防局総務課 大久保

内線 11-2136

外線 099-222-0280

(別表)

試験項目			要求性能	試験方法
熱伝達性 (火炎暴露) *1	HTI ₂₄		≥13	ISO 9151 : 1995
	HTI ₂₄ －HTI ₁₂		≥4	洗濯処理 : *2
熱伝達性 (放射熱暴露) *1	RHTI ₂₄		≥22	ISO 6942 : 2002 B 法
	RHTI ₂₄ －RHTI ₁₂		≥10	放射熱流速 : 20kW/m ² 洗濯処理 : *2
熱防護指数 TTI (kJ/m ²) *1	原布		≥1050	ISO17492 : 2003
	洗濯後 *2		≥1050	
耐熱性*1	外観		溶融、発火、滴下、分離。炭化、 は不可	ISO 17493 : 2000 260℃×5 分
	寸法変化率 (%)	たて	≤5	洗濯処理 : 未処理
		よこ	≤5	
	外観		溶融、発火、滴下、分離。炭化、 は不可	ISO 17493 : 2000 260℃×5 分
	寸法変化率 (%)	たて	≤5	洗濯処理 : *2
		よこ	≤5	
放射熱暴露後の破裂強さ (kPa) *1			≥400	ISO 13938-2 試験面積 : 7.3c m ² 破裂までの時間 : 30 秒 洗濯処理 : *2 暴露処理 : *3
縫目の破裂強さ (kPa)			≥450	ISO 13938-2 試験面積 : 7.3c m ² 破裂までの時間 : 30 秒 洗濯処理 : *2
寸法変化率 (%) *1	たて		≤5	ISO 5077 : 2007
	よこ		≤5	洗濯処理 : *2
縫い糸の耐熱性		外観	発火、溶融、炭化は不可	ISO 17493 260℃×5 分

試験項目	要求性能			試験方法
耐炎性	積層		製品	ISO 15025 : 2000 A 法 洗濯処理 : *2
	たて	よこ	—	
火炎が試験片の上端・両端に達したか	達しない	達しない	達しない	
残炎時間 (秒)	0	0	0	
残じんが炭化部分を超えて伝播したか	しない	しない	しない	
残じん時間 (秒)	0	0	0	

溶融滴下物の有無	無	無	無	ISO 15025 : 2000 B 法	
溶融滴下物が下面に敷いたろ紙に着火したか	しない	しない	しない		
穴あきの有無	無	無	無		
耐炎性	原布		洗濯後*2		
	たて	よこ	たて		よこ
火炎が試験片の上端・両端に達したか	達しない	達しない	達しない		達しない
残炎時間（秒）	0	0	0		0
残じんが炭化部分を超えて伝播したか	しない	しない	しない		しない
残じん時間（秒）	0	0	0		0
溶融滴下物の有無	無	無	無		無
溶融滴下物が下面に敷いたろ紙に着火したか	しない	しない	しない	しない	
炭化長（mm）	≤5	≤5	≤5	≤5	

*1 : 積層生地にて試験を実施する

*2 : ISO 6330 6N タンブル乾燥 5 回完全繰り返し

*3 : ISO 6942 : 2002 A 法 熱流束 : 20kW/m²

別表 2 生地規格

項目	規格等	試験方法
構成	合成繊維 (炭素系) 50%以上の混紡糸を使用した、インターロック編ニットとする。	
混用率	合成繊維 (炭素系) 50% (±5) 合成繊維 20% (±5) レーヨン 30% (±5)	
ゲージ	19/インチ	
糸番手	30/1	
重量	200g/m ²	
色相	紺色	

9. 仕様図

